

建築確認の状況(熊本県・横浜市等)

	熊本県	熊本市	八代市	横浜市
建築確認件数	799	382	100	1273
構造計算書が必要な件数 (計算方法別)	186 (23.3%)	79 (20.7%)	12 (12.0%)	347 (27.3%)
ルート2-3	-	-	-	1 (0.2%)
ルート3	88 (11.0%)	51 (13.4%)	5 (5.0%)	46 (3.6%)

※平成16年12月・平成17年1月・平成17年3月の件数の合計

※()内は建築確認件数に占める割合

「構造計算方法別の建築確認件数」(平成16年12月、平成17年1月、3月の3ヶ月分の合計)

都道府県名*	特定行政庁又は指定確認検査機関の名称
熊本県	熊本県

*指定確認検査機関の場合は、「大臣指定」、「(地方整備局名)長指定」、「(都道府県名)知事指定」のいずれかを記入

主たる構造 計算方法		木造	鉄骨造	鉄筋コンクリート 造	鉄骨鉄筋 コンクリート造	その他
ルート1		5	29	22	1	0
ルート2	ルート2-1	0	35	2	0	0
	ルート2-2			1	0	
	ルート2-3			0	0	
ルート3 (31m以下)		0	75	11	0	0
ルート3 (31m超)		0	1	1	0	0
限界耐力計算		0	0	0	0	0
時刻歴応答解析(大臣認定)		0	0	0	0	0
型式適合認定等 ^{※1}		1	25	0	0	1
特定行政庁の規則による計算 書添付省略 ^{※2}		0	0	0	0	0
その他(H17告示474号)		0	3	0	0	0

※1 「型式適合認定等」の欄について

法第68条の10に基づく型式適合認定又は法第68条の11に基づく型式部材等製造者の認証により、構造審査が合理化されるものの件数を記入して下さい。なお、他の欄とは重複カウントしないでください。

※2 「特定行政庁の規則による計算書添付省略」の欄について

施行規則第1条の3第18項に基づき、構造計算書の全部の添付を省略していることにより、計算方法が不明である場合は、その件数を記入して下さい。

「構造計算方法別の建築確認件数」(平成16年12月、平成17年1月、3月の3ヶ月分の合計)

都道府県名*	特定行政庁又は指定確認検査機関の名称
熊本県	熊本市

*指定確認検査機関の場合は、「大臣指定」、「(地方整備局名)長指定」、「(都道府県名)知事指定」のいずれかを記入

主たる構造		木造	鉄骨造	鉄筋コンクリート造	鉄骨鉄筋コンクリート造	その他
計算方法						
ルート1		3	4	10		1(S+W)
ルート2	ルート2-1		9			
	ルート2-2					
	ルート2-3					
ルート3 (31m以下)			27	20		3(RC+S)
ルート3 (31m超)					1	
限界耐力計算				1		
時刻歴応答解析(大臣認定)						
型式適合認定等 ^{※1}		7	53	4		
特定行政庁の規則による計算書添付省略 ^{※2}						
その他						

※1 「型式適合認定等」の欄について

法第68条の10に基づく型式適合認定又は法第68条の11に基づく型式部材等製造者の認証により、構造審査が合理化されるものの件数を記入して下さい。なお、他の欄とは重複カウントしないでください。

※2 「特定行政庁の規則による計算書添付省略」の欄について

施行規則第1条の3第18項に基づき、構造計算書の全部の添付を省略していることにより、計算方法が不明である場合は、その件数を記入して下さい。

「構造計算方法別の建築確認件数」(平成16年12月、平成17年1月、3月の3ヶ月分の合計)

都道府県名*	特定行政庁又は指定確認検査機関の名称
熊本県	八代市

*指定確認検査機関の場合は、「大臣指定」、「(地方整備局名)長指定」、「(都道府県名)知事指定」のいずれかを記入

主たる構造		木造	鉄骨造	鉄筋コンクリート造	鉄骨鉄筋コンクリート造	その他
計算方法						
ルート1		0	2	1	0	0
ルート2	ルート2-1	0	4	0	0	0
	ルート2-2			0	0	
	ルート2-3			0	0	
ルート3 (31m以下)		0	5	0	0	0
ルート3 (31m超)		0	0	0	0	0
限界耐力計算		0	0	0	0	0
時刻歴応答解析(大臣認定)		0	0	0	0	0
型式適合認定等 ^{※1}		0	5	0	0	0
特定行政庁の規則による計算書添付省略 ^{※2}		0	0	0	0	0
その他		0	0	0	0	0

※1 「型式適合認定等」の欄について

法第68条の10に基づく型式適合認定又は法第68条の11に基づく型式部材等製造者の認証により、構造審査が合理化されるものの件数を記入して下さい。なお、他の欄とは重複カウントしないでください。

※2 「特定行政庁の規則による計算書添付省略」の欄について

施行規則第1条の3第18項に基づき、構造計算書の全部の添付を省略していることにより、計算方法が不明である場合は、その件数を記入して下さい。

「構造計算方法別の建築確認件数」(平成16年12月、平成17年1月、3月の3ヶ月分の合計)

都道府県名*	特定行政庁又は指定確認検査機関の名称
神奈川県	横浜市

*指定確認検査機関の場合は、「大臣指定」、「(地方整備局名)長指定」、「(都道府県名)知事指定」のいずれかを記入

主たる構造 計算方法		木造	鉄骨造	鉄筋コンクリート造	鉄骨鉄筋コンクリート造	その他
ルート1		130	17	25	0	6
ルート2	ルート2-1	7	54			
	ルート2-2					
	ルート2-3			1		
ルート3 (31m以下)			26	15	5	
ルート3 (31m超)						
限界耐力計算						
時刻歴応答解析(大臣認定)						
型式適合認定等 ^{※1}		6	47	8		
特定行政庁の規則による計算書添付省略 ^{※2}						
その他						

※1 「型式適合認定等」の欄について

法第68条の10に基づく型式適合認定又は法第68条の11に基づく型式部材等製造者の認証により、構造審査が合理化されるものの件数を記入して下さい。なお、他の欄とは重複カウントしないでください。

※2 「特定行政庁の規則による計算書添付省略」の欄について

施行規則第1条の3第18項に基づき、構造計算書の全部の添付を省略していることにより、計算方法が不明である場合は、その件数を記入して下さい。